

健康危機管理の取組について

県では、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、関係機関との連携協力のもと、新興感染症の発生・まん延に備えた保健・医療提供体制を整備することとしました。

感染症のまん延防止に際しては、県民の健康を守るための健康危機管理の観点に立った迅速かつ確な対応が求められることから、二戸保健所と関係機関が連携して実施した事業等について報告します。

1 令和6年度の主な事業実施内容等

【災害関連】

(1) 二戸地域災害医療対策連絡会議

日時：令和6年11月14日（木）18：30～19：30

対象：医師会、歯科医師会、薬剤師会、各病院、二戸消防、二戸警察等

内容：岩手県保健医療計画について等

(2) 岩手県災害医療ロジスティクス研修（参加）

日時：令和7年1月14日（火）10：00～17：00

内容：災害医療活動を円滑に行うために必要なロジスティクスの基本

【感染症関連】

(3) 二戸圏域感染症等医療連絡会

日時：2月～3月開催予定

対象：医師会、薬剤師会、各病院、二戸消防、訪問看護ステーション、市町村

(4) 二戸地域感染症予防対策研修会

ア 第1回

日時：令和6年11月1日（金）13：30～16：00

対象：教育・保育施設等の職員

内容：講義「施設内での感染症予防対策について」、演習等

イ 第2回

日時：令和6年11月15日（金）13：30～16：00

対象：高齢者・障がい者関係施設等の職員

内容：講義「施設内での感染症予防対策について」、演習等

(5) 新興感染症対応訓練

日時：令和6年11月20日（水）14：00～16：00

会場：岩手県立二戸病院

参加：二戸圏域県立病院、二戸医師会、二戸消防、二戸保健所

内容：新興感染症の感染が疑われる患者の搬送訓練（クリニック受診→入院）

（二戸病院主催の院内感染防止対策地域連携カンファレンスと共催）

- (6) **二戸地域結核予防研修会**
 日時：令和6年9月26日（木）14：00～15：30
 対象：高齢者・障がい者施設、訪問看護ステーション、精神科病院、市町村等
 内容：講義「高齢者の結核について」、保健所からの情報提供
- (7) **鳥インフルエンザ対応研修**
 日時：① 令和6年6月5日（水）14：00～15：00
 ② 令和6年6月26日（水）14：00～15：00
 対象：保健所職員
 内容：健康調査及び个人防护具の着脱方法について
- (8) **鳥インフルエンザ等家畜防疫作業支援班研修会**
 日時：令和6年9月9日（月）13：30～
 対象：家畜防疫作業支援班員（二戸合庁職員）
 内容：健康調査及び个人防护具の着脱方法について
- (9) **感染症危機管理研修会（参加）**
 日時：令和6年5月24日 13：15～16：15
 内容：感染症危機管理について 等
- (10) **鳥インフルエンザ発生時対応訓練（参加）**
 日時：令和6年10月29日（火）10：00～17：00
 対象：岩手県鳥インフルエンザ等発生時対応要領に定める二戸地方支部職員
 内容：初動（机上）訓練及び集合施設配置確認

2 健康危機管理事案発生時の対応

(1) 豚熱の対応

ア 発生の概要

所在地：九戸郡洋野町

飼養状況：約17,500頭

（繁殖豚約1,500頭、肥育豚約11,000頭、子豚約5,000頭）

イ 経過

令和6年5月27日（月）13：30 農場から県北家保に豚熱を疑う異常豚の報告

5月28日（火）20：00 国の検査機関で検査し患畜と決定

豚熱対策本部を設置

21：00 発生農場での殺処分を開始

6月17日（月）14：00 発生農場での殺処分を完了（19,780頭殺処分）

6月20日（木）15：00 殺処分した豚の埋却、発生農場の消毒を完了

6月28日（金） 発生農場の消毒（2回目）

7月5日（金） 発生農場の消毒（3回目）…消毒完了

ウ 従事者数

県職員：延べ4,157名（防疫作業 延べ3,050名、運営等に従事 延べ1,107名）

県外から応援の獣医師：延べ104名

関係団体等の職員：延べ1,466名



エ 保健所の対応

保健所の役割は、食の安全安心関係危機管理対応指針で次のとおり定められています。

「防疫作業従事者の健康管理の支援に関する事項」

- ・ 救護所の運営
- ・ 防疫作業班員のPPE着脱指導

二戸保健所では、発生農場を管轄する久慈保健所の支援に延べ9名の職員を派遣しました。また、防疫作業従事者として延べ20名の職員を派遣しました。

(2) 鳥インフルエンザ

高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病が発生した場合、保健所では次の役割を担っています。

- ア 防疫作業従事者への感染・発病を防ぐこと
- イ 防疫作業従事者が感染した場合、二次感染を防ぐこと
- ウ 新型インフルエンザの発生を防ぐこと

【R6発生事例1】

ア 発生の概要

イ 所在地：盛岡市

飼養状況：採卵鶏 約12万羽

ウ 経過

令和7年1月1日（水）10：30 農場から県北家保に死亡羽数の増加の報告

1月2日（木）9：00 疑似患畜決定

県対策本部を設置

発生農場での殺処分を開始

1月5日(日) 1:00 発生農場での殺処分が完了(119,697羽殺処分)
 1月6日(月) 18:00 殺処分した鶏の埋却、発生農場の消毒を完了
 1月13日(月) 発生農場の消毒(2回目)
 1月20日(月) 発生農場の消毒(3回目)…消毒完了

オ 従事者数

県職員：延べ1,812名(防疫作業 延べ1,156名、運営等に従事 延べ656名)
 関係団体等の職員：延べ306名(建設業協会、盛岡圏域市町等)

カ 二戸保健所の対応

二戸保健所では、発生農場を管轄する県央保健所の支援に延べ13名の職員を派遣し次の業務を行いました。また、防疫作業従事者として延べ4名の職員を派遣しました。

- ・ 防疫作業従事者の健康調査
- ・ 救護所の運営
- ・ 防疫作業班員のPPE着脱指導
- ・ 抗インフルエンザウイルス薬の予防投与



【R6 発生事例2】

ア 発生の概要

所在地：軽米町

飼養状況：肉用鶏 約5万羽

イ 経過

令和7年1月4日(土) 11:00 農場から県北家保に死亡羽数の増加報告
 1月5日(日) 9:00 疑似患畜決定
 県対策本部、地方支部を設置
 発生農場での殺処分を開始
 1月6日(月) 24:00 発生農場での殺処分を完了(48,246羽殺処分)
 1月7日(火) 21:00 殺処分した鶏の埋却、発生農場の消毒を完了
 1月14日(火) 発生農場の消毒(2回目)
 1月21日(火) 発生農場の消毒(3回目)…消毒完了

ウ 従事者数

県職員：延べ 897 名（防疫作業 延べ 621 名、運営等に従事 延べ 276 名）

関係団体等の職員：延べ 145 名（うち軽米町職員 65 名）

エ 二戸保健所の対応

食の安全安心関係危機管理対応指針に基づき次の業務を担当しました。

- ・ 農場従事者の積極的疫学調査
- ・ 救護所の運営
- ・ 防疫作業班員の PPE 着脱指導
（防疫作業従事者の健康調査は県庁で実施）

二戸保健所では、発生農場の現地拠点施設に延べ 19 名を派遣し対応しました。

併せて環境衛生課で発生農場周辺の調査を下記のとおり実施します。

- ・ 河川等環境への影響調査（6 か月間）
- ・ 野鳥へい死の有無等のパトロール（1 か月間）



【R6 発生事例3】

ア 発生の概要

所在地：盛岡市

飼養状況：採卵鶏 約 40 万羽

イ 経過

令和 7 年 1 月 10 日（金） 16：10 農場から県北家保に死亡羽数の増加の報告

1 月 11 日（土） 9：00 疑似患畜決定

県対策本部を設置

発生農場での殺処分を開始

1 月 15 日（水） 23：00 発生農場での殺処分が完了(403,775 羽殺処分)

1 月 16 日（木） 21：00 殺処分した鶏の埋却、発生農場の消毒を完了

1 月 23 日（木） 発生農場の消毒（2 回目）

1 月 30 日（木） 発生農場の消毒（3 回目）…消毒完了

ウ 従事者数

県職員：延べ 3,117 名（防疫作業 延べ 2,167 名、運営等に従事 延べ 950 名）

県外からの応援獣医師：延べ 11 県 24 名

自衛隊：延べ 553 名

市町村：延べ 153 名（盛岡、二戸、久慈管内 16 市町村）

東北農政局：延べ 20 名

関係団体等の職員：延べ 561 名（建設業協会、ALSOK 岩手等）

エ 二戸保健所の対応

二戸保健所では、発生農場を管轄する県央保健所の支援に延べ 24 名の職員を派遣し次の業務を行いました。また、防疫作業従事者として延べ 9 名、防疫作業獣医師支援として延べ 2 名の職員を派遣しました。

- ・ 防疫作業従事者の健康調査
- ・ 救護所の運営
- ・ 防疫作業班員の PPE 着脱指導
- ・ 抗インフルエンザウイルス薬の予防投与



<参考> 能登半島地震の支援

ア 地震の概要

- ・ 発生日時：令和 6 年 1 月 1 日 16 時 10 分
- ・ 震源地：石川県能登地方
- ・ 震源の深さ：ごく浅い
- ・ 震度：最大震度 7（石川県の志賀町、輪島市）※珠洲市は震度 6 強
- ・ マグニチュード：7.6

イ 派遣要請

令和 6 年 1 月 3 日（水）：厚生労働省から保健師等の応援派遣の要請

1 月 4 日（木）：岩手県として保健師等チームを派遣することを決定

1 月 6 日（土）：保健師 2 名、連絡・運転要員 2 名で構成するチームを
石川県に派遣

ウ 派遣の概要

- ・ 活動場所：石川県珠洲市
- ・ 活動内容：避難所における住民の健康支援業務
在宅における要支援者の健康管理業務等
- ・ 派遣期間：令和 6 年 1 月 6 日～令和 6 年 3 月 27 日

- 派遣状況：16班69名
 - 内訳 保健師 32名
 - 管理栄養士 5名
 - 連絡調整要員 16名
 - 運転要員 16名
- ※ 他、運転技師3名（盛岡～金沢間レンタカーの運転）
- ※ 3/1からは市町村との合同チームで派遣（第12～16班）

エ 二戸保健所の対応

岩手県の保健師等チームの一員として派遣しました。

- 3班 1/16～1/22 保健師1名
- 7班 2/5～2/11 連絡調整担当1名
- 9班 2/15～2/2 連絡調整担当1名
- 11班 2/25～3/2 保健師1名

